

◇ 新刊紹介

ふくいの祭り 杉原丈夫著 福井県文化振興
事業団発行 昭和六十三年一月 B 6判 一
九二頁 定価七〇〇円

このほど福井県文化振興事業団による新企画『野の花文庫』シリーズの第一集として、福井県立博物館長杉原丈夫氏の労作『ふくいの祭り』が発刊された。第一章祭り・神・人第二章お祭りの仕方、第三章これからの祭り第四章嶺南の祭りの四章から成る。第一章・第二章では、祭りの本質を現在から過去にさかのぼって論じ、第三章では、祭りの現況に加えその望ましい未来像に言及する。第四章では、嶺南の個々の祭りについて詳述する。杉原氏が「祭りにおける本質的なものすなわち常民の精神生活の根底に潜んでいる信仰を掘り下げて考察し、祭りというものが何であるか、その総合像を描くことに主眼を置いている」と力説するのにふさわしく、必読の書としてお勧めしたい。(三上一夫記)